

1 単元名 九州地方

2 目 標

- ・九州地方の地形や自然環境に関する特色を理解し、自然環境を生かした産業や、防災の取り組みについて、さまざまな情報を調べまとめることができる。〔知識及び技能〕
- ・九州地方において、特色ある人々の生活や産業が成立する背景を、自然環境や大陸・国内との結び付き、地域の課題などと有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現できる。〔思考力、判断力、表現力等〕
- ・九州地方について、よりよい社会の実現を視野に、自然環境と生活、産業との関わりについての課題を主体的に追求しようとする。〔学びに向かう力、人間性等〕

3 単元計画

- 第一次 九州地方の自然環境 . . . 1時間
- 第二次 自然環境や位置が生活や産業に与える影響 . . . 4時間（本時2／4）
- 第三次 九州地方まとめ . . . . . 1時間

4 本時の学習

(1) 題 目 自然を生かした九州地方の農業 [第二次中2時]

(2) ねらい

- ・九州地方で盛んな農業は、どのような自然環境が背景にあるのか、関連付けてまとめることができる。 [思考力、判断力、表現力等]

(3) 学習過程

学習活動と児童生徒の主な意識の流れ	時	評価 (◎) と支援 (・)
1 学習のめあてをつかむ ・九州地方の気候を想起し、温暖な気候を生かした農業とはどんなものか考える。 米や野菜、果物など様々な作物を栽培できる。 ＜九州地方ではどのような農業が行われているのか？＞	5	・図を提示することで既習事項を想起させる。
2 自分で考える ・資料から九州地方の農業の特徴をつかむ。 温暖な気候を利用して二毛作を行っている。 ビニールハウスを使って冬でも栽培できる。 他の地域と出荷時期をずらすことで、高い価格で販売できる。	10	・資料から読み取ったことをオクリンクを使い班で共有する。【ICT】 ・机間巡視を行い、資料の読み取りが進まない生徒には個別に声かけをする。
3 自分の考えを伝え合う ・資料から考察したことを発表する。  ・全国と比較した九州の農業産出額のグラフから、九州の農業の特徴に気付く。 米の割合が小さい。・畜産の割合が大きい。	10	・「どの資料」から「どのようなこと」が読み取れたかを述べるようにする。
4 みんなで考えを深める ・温暖で降水量の多い九州で、なぜ畜産の割合が大きいのかを資料から考える。 火山の噴出物が積もった、水持ちの悪いシラス台地が広がっている。 稲作など作物の栽培には不向きである。 ・全体で確認をする。  ・資料から考察したことを発表する。	20	・資料から読み取ったことをオクリンクを使い班で共有する。【ICT】
5 「わかった」「できた」をまとめる 九州地方では、温暖な気候を生かした二毛作や促成栽培を行っている。また、火山の影響で作物の栽培に不向きな土地では畜産が盛んに行われている。	5	◎九州の自然環境と関連付けながら、九州の農業の特色についてまとめている。 (ワークシート) [思考・判断・表現]

(4) 参観の視点に関する工夫点

- ①自分の言葉でまとめられるよう、グループ活動を取り入れ、キーワード等を板書に位置付ける。